

中日病院
だより

手にしびれや痛みがあり、手根管症候群などが疑われる場合、神経伝導速度検査をして、末梢神経に異常がないかを調べます。この検査は、初期は無症状であることも多い糖尿病性の神経障害の診断にも使われます。

手足には痛みや温度を感じ取る感覚神経と、体の動きをつかさどる運動神経があります。検査は手や足に電極を付けて、これらの末梢神経に皮膚

⑤⑤ 神経伝達速度検査(臨床検査科)

の上から電気刺激を与え、神経が電気信号を伝える速さを測定します。時間は部位により、三十〜六十分ほど。ベッドに横たわり、リラックスした状態で行います。低周波マッサージ器のようにぴりぴりした刺激で痛みや不快感があります。が、人体に影響はありません。

神経は一本の道のように、途中で異常があると検査を経て、リハビリやさい。うまく信号が伝わりません。電気刺激への反応が。手術などの治療につなげます。手のしびれが気に師・談

しびれが気になったら



皮膚の上から電気刺激を与え、神経の障害を確認する＝名古屋市中区の中日病院で



中日病院 名古屋市中区
丸の内3の12の3。☎中日
病院＝052(961)2491